

新「共通特論 I」：臨床腫瘍学総論
個別化医療に対応したコミュニケーションスキル

講義日：2023年6月3日（土）

講師：山口 崇（神戸大学医学部附属病院 緩和委支持治療科 特命教授）

要旨

がんの診断、治療に関する話し合い、再発告知、治療変更・中止の提案、治療・ケアのゴールの話し合い・・・ がん診療の場面ではあらゆる場面で患者・家族とのコミュニケーションは重要な役割を担っている。医療におけるコミュニケーションは、患者の病状・周辺状況・性格・価値観など影響を及ぼす要素は多岐にわたる。本講座では、このように個別性が高い対応が求められるがん診療におけるコミュニケーションに関連したエビデンスとその周辺の関連知識に関する知見を共有し、より良い医師患者関係の構築と患者・家族の診療への満足や信頼の向上につながればと思う。